

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 129	提案機関名 城ヶ島漁業協同組合
<b>要望問題</b> アワビ人工種苗の生残率向上	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・城ヶ島漁協管内で放流するアワビ人工種苗について、近年、受け取った当初から成長不良（体が小さい）が多いように感じられる。 ・また同じ人工種苗を購入して、カゴに入れて海中に垂下し、中間育成を行っている漁業者によれば、平成21年以降、飼いが同じなのに、死亡率が高まっており、若手漁業者の中には、中間育成を断念する者も出ている。 ・このような種苗では、放流しても育たないと心配される。 ・種苗が弱った原因の解明（種苗自体の原因か、環境のためか等）と、種苗の活性向上に取り組んでほしい。	
<b>解決希望年限</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	水産技術センター	<b>担当部所</b>	栽培推進部
<b>対応区分</b>	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 漁業の担い手育成・水産業改良普及活動		
<b>対応の内容等</b>	アワビ種苗の問題については、生産を担っている栽培漁業協会に対する技術的なサポートを強化することによって、対応していきたいと考えております。		
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
<b>備考</b>			